

2023年度 たんぽぽぐみ



# クラスだより

敦賀教会幼稚園

園長 有岡史季

7月20日発行

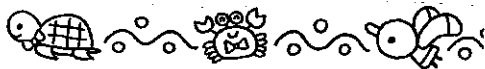
執筆者 岡林伊奈

照りつける日差しが強くなり、暑い日が続いています。早くも一学期最後のお便りとなりました。進級・入園した当初は、新しい生活に緊張したり戸惑ったりすることも多かったが、すっかりたんぽぽ組の生活にも慣れ、毎日伸びやかに自己を表現し、楽しく過ごしている子どもたちです。特にこの7月は、生活習慣の自立や友達との関わり、自己表現等様々な場面で一人ひとりの大きき成長を感じることができました。一人での遊びから友達との遊びへと広がり、子どもたち同士の関わりもより一層深まりました。二学期から子どもたちそれぞれのおりのまのペースと大切に、成長のペースを正しく捉え、丁寧に関わってまいります。

さて、明日から楽しい夏休みの始まりです。大好きな家のなかと一緒に好きな遊びをじっくり楽しんで、植物や生き物などの自然にじっくりと向き合ったり、幼児期の今しかできないことと大切に楽しんでください。お休みの間も神様に守られ、豊かさが一人ひとりに注がれるように...ババがお祈りしています。

## きゅうりパーティー

5月の初めに植えた苗はぐんぐんと背を伸ばし、子どもたちの高さも超えるまでに成長しました。お休みの間に沢山の赤やんきゅうりが実を付けていき、生い茂った葉っぱの裏に大きききゅうりが隠れていたり、驚きと発見の毎日です。当番活動のひとコマもある水やりが特に楽しく、自分の輪が回っていくの喜びに多くの子どもたちの夢が溢れました。また、「ツキキ」では、みんなで作る巻きもパーティーしました。色紙は巻きもぐらぐらと、沢山のかわいらしい、新鮮なきゅうりを堪能しました。きゅうりパーティーを通して、収穫の喜びとみんなで作る喜びが、大きな喜びと日々を過ごすことができました!!



## 🍔 タンポポルト

7月の子どもたちと準備を進めてきたインバー先生さんのジューシーな遊び、その名も「タンポポルト」! 7月に入ってからは、幼稚園のお友達、先生方を招待し、ジューシーな遊びを楽しみました。店員さんの挨拶やお客さんとの会話のやりとり等、子どもたち日常生活の中からも多くの学びを得ています。「いや、いや、いや!」「お持ち帰りにしますか?」と店員さんにはりきり子どもたち、やりとりを繰り返す姿が微笑ましかったです。

**おわが、い...** 2学期からは特に運動的は活動が多くあります。活動中に靴が脱げると危険です。夏休み中には、何一履き下の確認をお願い致します!

## 遊びの中の学びの芽

《エピソード: 蝶々の青虫観察 》 

登園後、身支度を終えた子どもたちはテラスに出て、ダンゴシシを探したり、隣のテラスに遊びに行ったり、中々たりのびのびと過ごしています。そんな中、きゅうりに水をかけようとして葉っぱを見たら、小さな青虫が! 虫かごに入れてみんなでお観察を始めたのが、どんぼ種類の蝶々の青虫の子の卵が! 先生が「お部屋にある団圓を調べてみるのはどうですか?」と提案しました。団圓と青虫を交互に見ながらじっくり観察をする子どもたちは「黒い点があるよ!」「目玉みたいなのがある!」と、沢山の青虫の特性に気付いていきます。その後も日々成長を見守り続け、さほど前から綺麗な黄色の蝶々が生まれました。子どもたちは大喜びです。そして最後は「元気に飛んでいってほしい」とお祈りし、お別れしました。感じたこと・疑問に思ったことと団圓を探った旨いことと周りの友達と共有したりする姿から、思いやりの芽生え... 協同性: と見取ることができました。